



激烈な台風による高潮災害の発生事例  
平成25年11月 フィリピン



低気圧による高潮災害の発生事例  
平成26年12月 根室

参加費  
無料

## 第21回 海岸シンポジウム

# 高潮災害に備える

我が国は世界的にみても台風・地震等の災害リスクが高い。このような中、近年、ニューヨークを襲ったハリケーン・サンディ（2012）や、フィリピンを襲った台風 HAIYAN（2013）などに見られるように、世界各地で大規模高潮災害が発生している。今後、日本においても大規模高潮が起こりうる可能性があることから高潮に対し備えておく必要がある。

今回のシンポジウムでは、伊勢湾台風等による過去の高潮被害や、海外での高潮の被災事例を踏まえ、高潮からの避難や対策の重要性を理解し、今後の防災・減災対策について考えます。

日時

平成29年 **11月30日(木)**  
13:00~16:30 受付開始12:00

会場

発明会館地下ホール  
東京都港区虎ノ門2-9-14

本シンポジウムは、土木学会継続教育（CPD）プログラム認定を受けています。（単位数：3.3単位）

基調講演	「高潮災害とその教訓」 東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 教授 田島 芳満
特別講演	「近年の台風の傾向と高潮災害について」 NPO法人 気象キャスターネットワーク 事務局長 岩谷 忠幸
講演①	「伊勢湾・三河湾における高潮被害とその対策」 名古屋大学大学院 環境学研究科 都市環境学専攻 教授 富田 孝史
講演②	「現地取材から見た高潮災害の実像と将来リスク」 NHK報道局社会部 記者 島川 英介
講演③	「高潮の数値計算モデル」 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 海洋情報・津波研究領域長 河合 弘泰

お問い合わせ先・参加申込み先

### 港湾海岸防災協議会

（公益社団法人 日本港湾協会内）  
東京都港区赤坂3-3-5 住友生命山王ビル8階  
電話：03-5549-9575 FAX：03-5549-9576  
E-mail：kaiganbousai1@phaj.or.jp

### 会場案内図



- ・〈東京メトロ 銀座線 虎ノ門駅〉 3番出口 /徒歩5分
- ・〈東京メトロ 日比谷線 神谷町駅〉 4番出口 /徒歩6分
- ・〈東京メトロ 千代田線 霞が関駅〉 A13番出口 /徒歩10分

主催：全国海岸事業促進連合協議会／後援：国土交通省・農林水産省